

# 宮崎県感染症週報

宮崎県健康増進課感染症対策室・宮崎県衛生環境研究所

## 宮崎県第9週の発生動向

### □ 全数報告の感染症 (9週までに新たに届出のあったもの)

1 類感染症：報告なし。2 類感染症：結核 3 例。3 類感染症：報告なし。4 類感染症：報告なし。  
5 類感染症：劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1 例、侵襲性肺炎球菌感染症 1 例、梅毒 1 例、百日咳 2 例。

	疾患名	報告保健所	年齢群	性別	病型・類型	症状等
2類	結核	宮崎市	60歳代	女	肺結核	咳、痰、発熱、呼吸困難
		延岡	70歳代	男	肺結核及び粟粒結核	発熱
			80歳代	女	肺結核	咳、発熱
5類	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	延岡	70歳代	女	—	ショック、腎不全、DIC
	侵襲性肺炎球菌感染症	宮崎市	70歳代	男	—	発熱、全身倦怠感、肺炎、菌血症、化膿性関節炎
	梅毒	宮崎市	70歳代	女	無症状病原体保有者	—
	百日咳	延岡	10歳代	男	—	持続する咳、夜間の咳き込み
		高鍋	5~9歳	女	—	持続する咳、夜間の咳き込み

### □ 定点把握の対象となる5類感染症

・定点医療機関からの報告総数は 653 人(定点当たり 17.5)で、前週比 83%と減少した。なお、前週に比べ増加した主な疾患は水痘、減少した主な疾患はインフルエンザとA群溶血性レンサ球菌咽頭炎及び感染性胃腸炎であった。

#### ★インフルエンザ・小児科定点からの報告★

##### 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】

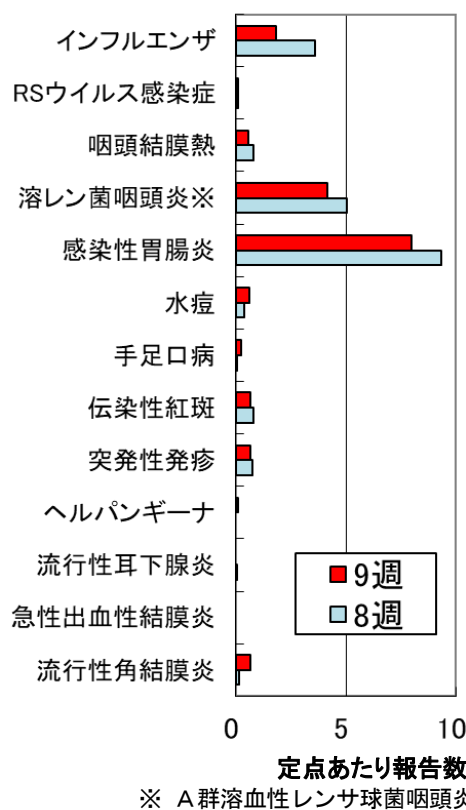
報告数は 150 人(4.2)で、前週比 82%と減少した。例年同時期の定点当たり平均値\*(2.4)の約 1.7 倍であった。宮崎市(8.6)、中央(8.0)、日南(6.3)保健所からの報告が多く、年齢群別は別グラフに示す。

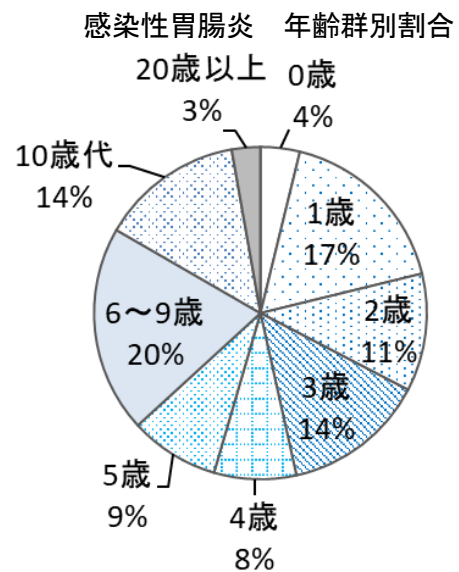
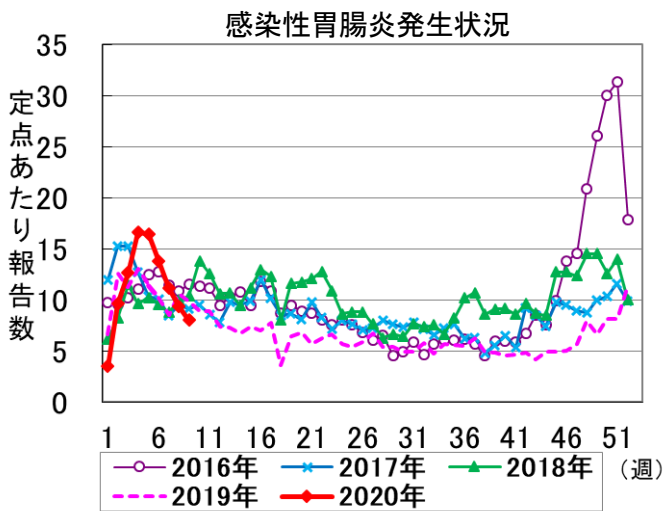
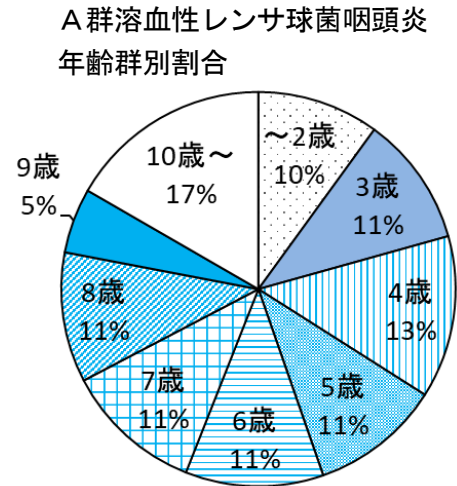
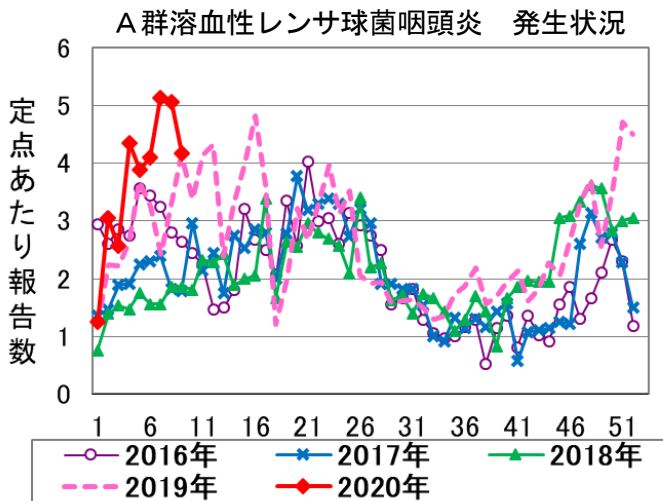
##### 【感染性胃腸炎】

報告数は 288 人(8.0)で、前週比 86%と減少した。例年同時期の定点当たり平均値\*(10.5)の約 0.8 倍である。日南(14.7)、高千穂(12.0)、日向(11.0)保健所からの報告が多く、年齢群別は別グラフに示す。

\* 過去5年間の当該週、前週、後週(計15週)の平均

《前週との比較》





★基幹定点からの報告★ 報告なし。

★保健所別 流行警報・注意報レベル基準値超過疾患★

保健所名	流行警報・注意報レベル基準値超過疾患
宮崎市	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(8.6)
都城	なし
延岡	水痘(1.8)
日南	なし
小林	なし
高鍋	なし
高千穂	なし
日向	なし
中央	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(8.0)、 水痘(1.0)

\* 流行警報レベル開始基準値 \*

・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(8)

\* 流行注意報レベル基準値 \*

・水痘(1)

□病原体検出情報 (衛生環境研究所微生物部 令和2年3月2日までに検出)

★細菌

同定細菌名	年齢	性別	採取月日	臨床症状等	検出材料	同定日
EAggEC(O111:H21)	5～9歳	男	2020.02.06	胃腸炎(水様性下痢、嘔気、嘔吐、腹痛)	便	2020.02.20
EAggEC(O111:H21)	0～4歳	女	2020.02.13	胃腸炎(水様性下痢)	便	2020.02.26

## ★ウイルス

同定ウイルス名	年齢	性別	採取年月日	臨床症状等	検出材料	分離・検出日
ヒトヘルペスウイルス6	0～4歳	女	2019.11.26	手足口病、口内炎、水疱	咽頭ぬぐい液	2020.02.19
アデノウイルス6型	0～4歳	男	2019.12.30	不明の発疹症、40.1℃、咽頭炎、扁桃炎、紅斑	咽頭ぬぐい液	2020.03.02
インフルエンザウイルスAH1pdm09	5～9歳	男	2020.01.14	インフルエンザA型、38.1℃、頭痛	鼻汁	2020.02.18
インフルエンザウイルスAH1pdm09	5～9歳	男	2020.01.15	インフルエンザA型、38.9℃、咽頭炎	鼻腔ぬぐい液	2020.02.18
インフルエンザウイルスAH1pdm09	60歳代	女	2020.01.15	インフルエンザA型、38.0℃、筋肉痛、咳	鼻汁	2020.02.18
インフルエンザウイルスAH1pdm09	50歳代	男	2020.01.16	インフルエンザA型、39.4℃、咽頭炎、気管支炎	鼻汁	2020.02.18
インフルエンザウイルスAH1pdm09	0～4歳	男	2020.01.14	突発性発疹疑い、39.0℃	咽頭ぬぐい液	2020.02.26
インフルエンザウイルスAH1pdm09	10歳代	男	2020.01.20	インフルエンザA型、40.0℃、気管支炎	咽頭ぬぐい液	2020.02.18
インフルエンザウイルスAH1pdm09	5～9歳	男	2020.01.20	インフルエンザA型、38.4℃、気管支炎	鼻汁	2020.02.18
インフルエンザウイルスAH1pdm09	40歳代	女	2020.01.23	インフルエンザA型、38.1℃、頭痛、咽頭痛、気管支炎	鼻汁	2020.02.26
インフルエンザウイルスAH1pdm09	5～9歳	女	2020.01.24	インフルエンザA型、39.7℃	咽頭ぬぐい液	2020.02.26
インフルエンザウイルスAH1pdm09	20歳代	男	2020.01.25	インフルエンザA型、37.0℃、筋肉痛	鼻汁	2020.02.26
インフルエンザウイルスAH1pdm09	10歳代	女	2020.01.27	インフルエンザA型、39.3℃、咽頭痛	鼻汁	2020.02.26
インフルエンザウイルスAH1pdm09	40歳代	女	2020.01.30	インフルエンザA型、38.2℃、関節痛、筋肉痛	鼻汁	2020.02.26
インフルエンザウイルスB型 (ビクトリア系統)	5～9歳	男	2020.01.18	インフルエンザB型、39.3℃、嘔気、嘔吐	咽頭ぬぐい液	2020.02.18
インフルエンザウイルスB型 (ビクトリア系統)	10歳代	男	2020.01.29	インフルエンザB型、38.6℃	鼻汁	2020.02.26

○発熱等の症状を呈する14名からインフルエンザウイルスが分離された。当所における現時点でのインフルエンザウイルス分離・検出状況は、AH1pdm09が55件、AH3型が1件、B型（ビクトリア系）が3件確認されている。

## ✚ 全国2020年第8週の発生動向

### □ 全数報告の感染症（全国第8週）

1類感染症	報告なし					
2類感染症	結核	274例				
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	19例	腸チフス	2例		
4類感染症	E型肝炎	10例	A型肝炎	4例	つつが虫病	1例
	デング熱	2例	日本紅斑熱	1例	レジオネラ症	20例
5類感染症	アメーバ赤痢	7例	ウイルス性肝炎	5例	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	25例
	急性脳炎	8例	クロイツフェルト・ヤコブ病	1例	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	11例
	後天性免疫不全症候群	7例	侵襲性インフルエンザ菌感染症	3例	侵襲性肺炎球菌感染症	34例
	水痘（入院例）	4例	梅毒	53例	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	5例
	百日咳	108例	風しん	4例	麻しん	1例
	薬剤耐性アシネトバクター感染症	1例				
指定感染症	新型コロナウイルス感染症	80例				

### □ 定点把握の対象となる5類感染症

定点医療機関当たりの患者報告総数は前週比95%とほぼ横ばいであった。なお、前週と比較して増加した主な疾患はA群溶血性レンサ球菌咽頭炎と水痘で、減少した主な疾患はインフルエンザと手足口病であった。

インフルエンザの報告数は30,192人(6.1)で前週比82%と減少した。例年同時期の定点当たり平均値\*(19.1)の約0.3倍であった。北海道(16.3)、石川県(13.0)、大阪府(11.0)からの報告が多く、年齢群別では5～9歳が全体の約4割を占めた。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の報告数は11,540人(3.7)で前週比112%と増加した。例年同時期の定点当たり平均値\*(2.7)の約1.4倍であった。石川県(9.8)、新潟県(9.5)、福岡県、富山県(各8.3)からの報告が多く、年齢群別では4～6歳が全体の約4割を占めた。

\* 過去5年間の当該週、前週、後週（計15週）の平均

宮崎県 感染症情報

(72定点医療機関)

2020年 第09週(02月24日～03月01日)

疾病名		第8週	第9週	宮崎市	都城	延岡	日南	小林	高鍋	高千穂	日向	中央
インフルエンザ	報告数	211	107	42	21	6	1	19	6	10	2	
	定点当り	3.58	1.81	2.63	2.10	0.86	0.20	3.80	1.00	5.00	0.33	0.00
RSウイルス 感染症	報告数	3	4	1		1						2
	定点当り	0.08	0.11	0.10	0.00	0.25	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	2.00
咽頭結膜熱	報告数	29	20	4	3		2	8	1			2
	定点当り	0.81	0.56	0.40	0.50	0.00	0.67	2.67	0.25	0.00	0.00	2.00
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	報告数	182	150	86	16	3	19	7	6		5	8
	定点当り	5.06	4.17	8.60	2.67	0.75	6.33	2.33	1.50	0.00	1.25	8.00
感染性胃腸炎	報告数	336	288	55	50	12	44	32	29	12	44	10
	定点当り	9.33	8.00	5.50	8.33	3.00	14.67	10.67	7.25	12.00	11.00	10.00
水痘	報告数	14	22	8	1	7	2		1		2	1
	定点当り	0.39	0.61	0.80	0.17	1.75	0.67	0.00	0.25	0.00	0.50	1.00
手足口病	報告数	2	8	1		4	1		1			1
	定点当り	0.06	0.22	0.10	0.00	1.00	0.33	0.00	0.25	0.00	0.00	1.00
伝染性紅斑	報告数	28	23	7	7				7		2	
	定点当り	0.78	0.64	0.70	1.17	0.00	0.00	0.00	1.75	0.00	0.50	0.00
突発性発しん	報告数	27	24	7	5	3	2	5	1		1	
	定点当り	0.75	0.67	0.70	0.83	0.75	0.67	1.67	0.25	0.00	0.25	0.00
ヘルパンギーナ	報告数		3			1					2	
	定点当り	0.00	0.08	0.00	0.00	0.25	0.00	0.00	0.00	0.00	0.50	0.00
流行性耳下腺炎	報告数	1										
	定点当り	0.03	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
急性出血性結膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00						
流行性角結膜炎	報告数	1	4	2	1	1						
	定点当り	0.17	0.67	0.67	0.50	1.00						
細菌性髄膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
無菌性髄膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
マイコプラズマ 肺炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
クラミジア肺炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	

インフルエンザ定点:59、小児科定点:36(インフルエンザ定点を兼ねる)、眼科定点:6、基幹定点:7

●全数把握対象疾患累積報告数(2020年第1週～9週)

2類感染症	結核	23例(3)		
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	1例		
4類感染症	A型肝炎	1例	つつが虫病	7例
			レジオネラ症	3例
5類感染症	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1例(1)	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1例
	水痘(入院例)	2例	梅毒	1例(1)
			侵襲性肺炎球菌感染症	5例(1)
			百日咳	7例(2)

( )内は今週届出分、再掲